

YNAC としてのコロナ対策

新型コロナウイルスの感染症対策として次のことに留意し、対策を講じる。

基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症対策本部が令和2年5月25日に改定した「新型コロナウイルス感染症対策の基本対処方針」に示された基本的な感染対策を基に YNAC エコツアーのガイドラインを示す。

すなわち、「三密の回避」「ソーシャルディスタンスの確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」を徹底させることにより、うつさない・うつされないを実践するものである。

1、参加者への留意点

*体調の管理（発熱、体のだるさ、味覚・嗅覚異常）に十分注意を払っていただき、もし少しでも以上を感じたら旅行を中止ししていただくよう呼びかける。その際は、キャンセル料はいただかない。

*事前にマスクの持参・着用、殺菌ウェットティッシュ等の持参をお願いする。（準備ができなかった場合は、スタッフが貸し出す。）

*後日、連絡が取れるよう情報を収集し、保管する。

2、スタッフの留意点

*車両には、殺菌スプレー等を常備し、乗車前に車内を殺菌消毒するとともに、乗車時にはお客様の手を消毒していただく。降車後も車内にスプレーを噴霧し消毒を行う。

*車内は、マスクを着用し、常に窓を開け、換気をする。そのため、クーラー・ヒーターが効かないのでお客様に事前にその旨インフォメーションしておく。

*ツアー中、ガイドはマスクを着用する。お客様には、山を歩くとき等に苦しめないよう、マスクを強要しないが、話をするときには、マスクを着用し、接近しての対面での会話はできる限り避ける。

*お弁当は、各自で持っていただき、ごみは各自で宿までお持ち帰りいただく。

*カヌーやスノーケリングで野外料理を提供する場合は、できた料理を最初にスタッフが全員にすべて取り分けてしまう。食器の管理には細心の注意を払う。

*飲み物は各自で準備をしていただく。お味噌汁等のサービスは当面止める。

*予備のマスク、殺菌ウェットティッシュ、ジップロックを常備し、必要な時に提供する。

3、その他

*現金のやり取りはできるだけ避け、キャッシュレス化する。

*YNAC ミュージアムは、入り口に消毒アルコールを常備し、常に換気をする。

*ツアーは、少人数を心掛け、できれば1グループごとの貸し切りが望ましいので貸し切りをお勧めする。